

# ランキュラスかぎ芽苗からの球根生産における夜冷育苗期間

かぎ芽苗を40日間夜冷育苗すると多くの球根が得られます。

## 背景・目的

■ランキュラスにおいて、かぎ芽苗を用いた革新的な新球根増殖技術を開発しましたが、球根養成栽培に適した夜冷育苗期間は明らかではありません。そのため、かぎ芽苗を用いた球根養成栽培に適した夜冷育苗期間について検討しました。

## 成果の内容

- 1 かぎ芽苗の夜冷育苗期間が長いほど、定植時の草丈が高く、葉数が多い(図1)。
- 2 夜冷育苗期間20～40日では、生存株率が100%です。
- 3 夜冷育苗期間30日と40日は、0日と20日に対し、球根重が重くなります。
- 4 夜冷育苗期間が長いほど、Mサイズ以上の球根数が多い(図2)。
- 5 夜冷育苗は、8:30～16:30が遮光した雨よけハウス、16:30～8:30は夜冷育苗庫で10℃で管理します。



図1 育苗日数と定植時の葉数



図2 育苗日数とMサイズ以上の球根数

## 成果の活用方法(又は期待される効果)

■かぎ芽苗の普及により、球根の増殖効率の向上が期待されます。

■普及対象地域・面積 県内の種苗増殖機関

## 留意点

■「エムホワイト」の1年養成球からのかぎ芽を用いた結果です。

■総合農試(宮崎市)での試験結果です。

■普及対象はバイテクセンターおよび県内民間種苗業者とします。